

# 全国中学生人権作文コンテスト

東京都大会で  
加賀さんが最優秀賞を受賞  
木村さんが奨励賞を受賞

このコンテストは、人権尊重の大切さ、必要性について理解を深めることを目的に、法務省、全国人権擁護委員連合会が主催しています。同大会では、都内157校、1万8千779編が寄せられ、最優秀賞2編、東京新聞賞1編、優秀賞21編、奨励賞73編が決定しました。西東京市では、最優秀賞に田無第三中学校の加賀麻梨さんが、奨励賞に田無第四中学校の木村沙紀さんが入選しました。ここに、東京都大会で最優秀賞に入選された加賀さんの作文をご紹介します。

生活文化課(☎区内線1413)

## 今の私にできること



田無第三中学校三年 加賀 麻梨 絵

人を愛するため 人は生まれた 苦しみの数だけ 優しくなれるはず……

二年A組の学級最後を過ぎる三月の合唱コンクールで、私達三十六人は、この曲に、歌詞に、心を込めて歌った。ここにはいない、一人のクラスメイトの為に。

そのクラスメイトとは、B君という男子で、クラスの中の半分ぐらいは彼に会った事はなく、私も小学生の時に一、二度会っただけである。だから、B君がどんな人なのか、ほとんど知らなかった。

それは春の運動会の一、二週間前の事だった。この二、Aになって初めての行事が迫っていた。種目は、男女混合の大縄とび。クラスの女子の一人の、B君も誘って見ないか?というこぼかきかけで、次の日からクラスのみんでB君に手紙を書き始めた。

しかし当日、B君は運動会に来なかった。B君は当日の朝ギリギリまで、学校へ来ようか迷っていたとのこと。私はその気持ちが嬉しかった。少しでも来てみようかと迷ったその気持ちが。

秋の文化祭、二、Aは舞台を使って劇をすることになった。台本は私が推薦した「仮面」。この物語の中には不登校の少年が出てくる。だからこそ、私はこの台本を使うべきだと思った。不登校というものに触れ、またその問題に向かってクラス全体で取り組んでいければと思いついた。配役も決め、B君には小学校の頃に仲良かった男子と一緒に大道具をやってもらうことにした。そして、クラスのみんなまで寄せ書きをし、台本と一緒に届けた。

発表当日。私達の劇は大成で幕を閉じた。いや、大成とまでは言えないかもしれない。なぜなら、三十六人だったからだ。そして、最後の行事。合唱コンクール。今回こそ

最後だから三十七人で!! 私達の気持ちは日に日に高ぶっていった。私は絶対に後悔したくなかった。絶対に。まず友達と協力し、カセットテープに課題曲と自由曲を録音した。家でパートの練習もできるように男子パートも入れて、楽譜と手紙を同封し、B君の元へ届けた。コンクールでB君に来てもらうには、リハーサルに来てもらう必要があった。当日突然来るのは難しいので、リハーサルに来てもらい、全体の流れや雰囲気をつかんでもらわなければ……。このことを担任の先生にお願いしたら、思いがけない返事が返ってきた。「今、B君は家にはいない、少し離れた所で生活しているのだ。」と。じゃあ今まで書いた手紙は? 楽譜は? テープは? そう思えば思う程、なぜか目からは大粒の涙がこぼれ落ちて止まらなかった。

合唱コンクール当日。「私達には心でつながっている友達がいる。しかし今日、ここには来ていない。でも彼は私達のかけがえのない仲間だ。彼の元へ届くように一杯歌う。」という内容のクラス紹介をした。自由曲「遥かな人へ」は全員が特に心を込めて歌った。客席から沸き上がる拍手は私達の心を達成感でいっぱいにした。A組の歌すこかったよ。迫力があつたし、訴えるものもあつて、私感動して涙が出そうになつた。と感想を寄せてくれる友達もいた。

A組は、見事金賞を得た。クラスの誰もが喜んだ。そして、この賞状をB君にあげる事になった。クラスの全員から、それを希望する声が上がったのだ。私は、みんなが希望し、声を上げてくれた事が、たまに嬉しかった。私には、まだすべき事が残されていた。クラス全員の紙を用意し、最後の手紙を書いてもらった。また、私はビデオテープにコンクールの様子を録画し、手作りの封筒にそれらを入れ、届けた。B君は家にはいないけれど、届けずにはいられない。

私達の頭の中にはいつもB君がいた。今でもB君は私達の大切な仲間だ。私が何より彼に気づいてほしかった事、それは、B君の事をいつも想っている仲間がいる、という事だ。B君は一人じゃない。たとえ学校に来ていなくても、私達は仲間なのだ。だから私は仲間の一人として、学校の様子などを伝えるべきであり、少しでも彼の気持ちを軽くできればと考えた。見方によっては、ただの自己満足に過ぎないと思われるかもしれない。しかし、あれがあの時の私のすべき事だったはずだ。だから私は、あの時私達が彼にした事を間違いだとは思えない。今でも時々、ふと思つ事がある。「B君、どうしているかな……。」

## 第1回西東京市男女平等参画推進フォーラム めざそう!女の自立 男の自立

女性も男性も共に伸びやかに生きるために、男女平等参画社会の実現に向け、フォーラムから元気の風を広めましょ(講演会、分科会とも直接会場へお越しください) 生活文化課(☎区内線1420)

### 「どうなる、これからの家族」 上野千鶴子(東京大学大学院教授)

2/2 (土) 講演会



午後2時~4時 市民会館公会堂  
プロフィール 1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。主な著書『女という快楽(勁草書房)』『私探しゲーム(ちくま文庫)』『女遊び(学陽書房)』『スカートの下の劇場(河出書房)』など多数

### ワークショップで語ろう、考えよう 午後2時~4時 市民会館会議室

2/3 (日) 分科会

- あきらめないで子育て・夫婦育て・自分育て**  
助言者 中畝常雄(日本画家、平成11年度子育てが楽しいまち横浜委員会委員)
- 夫婦…今のままでいいですか**  
助言者 西山恵美子(「女性の学習情報をつなぐ会」代表)
- いきいきと働き続けるために - 家庭と地域で -**  
助言者 金城清子(津田塾大学教授)

## 西東京市誕生1周年記念事業 「子ども議会」開催!

21世紀を担う子どもたちの意見や提案を市政に反映させるため、子ども議会を開催します。子ども議員は市立小学校から推薦された38人と、公募による応募議員2人の40人。小学校5・6年生の皆さんです。もつとすてきな西東京市になるようにと、子ども議員の皆さんが考えた質問や意見を発表し、それに対して市長などがお答えします。

とき 1月26日(土) 午前9時30分~午後0時15分(予定)  
ところ 市議会会議室(田無庁舎議会議棟3階)  
傍聴を希望する方は、当日、田無庁舎議事棟3階へお越しください。なお、傍聴席は非常に込み合うため、別室でのテレビによる傍聴をお願いすることもあります。

広報広聴課(☎区内線114)

## 1月17日は「防災とボランティアの日」 1月15日~21日は「防災とボランティア週間」

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災では、全国のボランティアが協力し、被災した人たちを支えました。この大震災をきっかけに、災害が起きたときのボランティア活動や防災活動への参加をもつと広めていこうと、防災とボランティアの日と、防災とボランティア週間が定められました。市では地震が発生した場合の災害応急活動として、1月17日早朝職員職員の緊急初動参集訓練を行います。

**防災絵画展を開催**  
保谷柳沢学童クラブ・保谷柳沢第二学童クラブの児童による「防災絵画作品展」を行います。その他非常持ち出し品や防災用品の展示等も行います。

とき 1月15日(土)~21日(土・日・休館)  
ところ 防災センター4階展示ホール  
防災課(☎区内線231)

## 西東京市学童クラブ一覧表

学童クラブ名	所在地	電話	定員	学童クラブ名	所在地	電話	定員
① 田無	田無町4-14-2 田無児童館内	67-4700	50人	⑬ ひばりが丘	ひばりが丘3-1-25 ひばりが丘児童館内	65-9480	40人
② 谷戸	谷戸町1-22-10	21-1661	50人	⑭ 泉	泉町3-6-8 泉小学校内	23-6623	35人
③ 芝久保	芝久保町1-16-18 芝久保児童館内	65-1651	50人	⑮ 下保谷	下保谷4-3-18 下保谷児童館内	22-8346	40人
④ 北芝久保	芝久保町3-15-10 芝久保地区会館内	65-9991	50人	⑯ 保谷第一	下保谷1-4-4 保谷第一小学校内	22-5651	35人
⑤ 西原北	西原町4-5-96 西原北児童館内	64-3834	50人	⑰ 東	東町6-2-33 東小学校敷地内	21-2115	40人
⑥ 田無柳沢	向台町1-7-25 田無柳沢児童センター内	64-3845	50人	⑱ 保谷柳沢	柳沢2-6-11 保谷柳沢児童館内	68-7892	40人
⑦ 向台	向台町3-1-45	63-0123	50人	⑲ 保谷柳沢第二	柳沢4-2-11 保谷第二小学校敷地内	68-1066	40人
⑧ 西原	田無町7-8-14 西原児童館内	64-3812	50人	⑳ 新町	新町5-2-7 新町児童館内	(0422) 55-1782	20人
⑨ みどり	緑町3-8-3 みどり児童センター内	63-3966	50人	㉑ 中町	中町4-4-1 中町児童館内	22-8800	55人
⑩ 東伏見	東伏見6-1-36 東伏見分室内	61-8983	40人	㉒ 本町	保谷町1-3-35 保谷小学校敷地内	63-3146	40人
⑪ 東伏見第二	東伏見6-1-28 東伏見小学校内	51-3775	40人	㉓ ひばりが丘北	ひばりが丘北1-6-8 ひばりが丘北児童センター内	23-4686	40人
⑫ 本町第二	保谷町1-14-23 本町小学校内	64-9045	35人	㉔ 住吉	住吉町6-1-25 住吉福祉会館内	21-3280	40人

## 4月からの学童クラブ入会

学童クラブでは、小学校等に通っている児童を持つ保護者が、その児童の放課後、仕事や病気等で監護できない場合に、保護者に代わって監護指導をします。

4月から入会を希望する児童を次のとおり募集します。対象児童 小学校4年生まで。障害を持つ児童に於いては、申請用紙の配布 1月15日(火)から 田無庁舎1階児童課窓口、各児童館、各学童クラブ、各保育園で配布 申込 1月21日(月)~2月5日(火)

児童課窓口(田無庁舎1階)：月曜日~金曜日の午前8時30分~午後5時、各児童館：月曜日~土曜日の午前9時30分~午後6時(新町児童館は午後5時まで)、学童クラブ：月曜日~金曜日の午後2時~午後6時(東伏見第二学童クラブを除く)に必要書類を添えて提出してください。詳しくは、お問い合わせください。

児童課(☎区内線1541、1542)